



京都の新しい選択!!

元気モリモリ! 京都市会議員

# 森かれん

## 本年度、代表補佐に就任

京都党市会議員団も5名となり、議会により発言権を持つ交渉会派入りを果たすことができました。

今年度は代表補佐を拝命し、京都党応援団の取りまとめ等に取り組んでおります。先輩議員の背中を追いかけながら、5名力を合わせ議会活動に邁進していく所存です。



## 京都党の生みの親、堀場雅夫最高顧問のご逝去



地域政党京都党の発起人であり、京都党に対して多大なるご尽力いただいた堀場雅夫氏のご逝去されました。堀場製作所の一社員であった私が市政挑戦する際も「全力で応援する!」という力強く送り出していただきました。

顧問が京都党に託した、京都への想いそしてHORIBAで学ばせてもらった「チャレンジ精神」「おもしろおかしく」の精神を、今の世代、次の世代へ繋げることを心に誓い、真摯に政治に向き合っております。

## TOPICS!

### 議会活動報告(中面)

- ◆5月・9月議会について
- ◆二条城第二駐車場建設について
- ◆四条通歩道拡幅事業について

### コラム(裏面)

- ◇代表補佐に就任
- ◇堀場雅夫最高顧問のご逝去について



## 森かれんプロフィール

- 平成2年2月11日生まれ 翔鸞学区在住(柏西町)
- 翔鸞小学校、衣笠中学校、朱雀高校  
同志社大学政策学部 卒業
- 中学から大学まで10年間吹奏楽に携わる  
(チューバを担当、大学ではマーチングも経験)
- (株)堀場製作所を経て京都党村山祥栄政治塾を修了
- 京都市議会議員選挙(上京区)において4227票を  
頂戴し市会最年少にて初当選

### 【関心のある政策】

教育・双京構想・空き家対策 など

## 事務所移転いたしました!



8月より翔鸞学区でお世話になっております。新住所は下記の通りです。

電話・FAXの番号は変更ございません。

〒602-8384  
京都市上京区紙屋川町1038-22  
(近隣にコインパーキング有)

TEL: 075-366-6341  
FAX: 075-366-6342  
mail: morikaren@kyoto-party.com

## 若さと可能性に京都の未来を託してください!

上京区選出の京都市会議員として活動をさせていただくことになりました。「特定の個人や団体に利益を享受することはできないが、その利益は政策や日々の活動を通じて京都の未来に享受する」このお約束を守り通し、是是非非での立場で主張してまいります。

若い世代の人たちこそ、「先が見えない」と今を悲観しては何も始まりません。世のため、人のため、京都市の未来ために働く所存ですので、今後とも引き続き、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

森かれん

地域の問題解決に向けて可能な限り出向きます!!



## 議会活動報告

京都市議会議員選挙を終え、半年が経過いたしました。本年度の常任委員会はこちら環境委員会に所属し、環境政策局と文化市民局を所管とする委員を務めております。

改選後初めてとなる5月議会、平成26年度の決算審議をメインとする9月議会が開かれました。5月議会で提出された議案について、京都党では空き家の増加が問題となる昨今において時代にそぐわないと思われる市営住宅の改善事業については反対し、また、小学校統合事業については最終的には賛成したものの、事業の妥当性を厳しく委員会で追及致しました。

9月議会では、平成26年度の決算については賛成をしたものの、補正予算については以前から厳しく追及し続けたプレミアム商品サービス券の追加発行の執行が含まれていたため、市議団を代表し森が賛成答弁を行いました。

渾身の質疑！！

### 二条城第二駐車場建設について(東側空間整備基本計画)

二条城の北西角のスペースに(二条児童公園の前)第二駐車場建設することが、2500筆を越える反対署名が集まるまでの大きな問題になったのは行政側が住民の合意を取らず計画をすすめたことが原因であると私は考えます！これまで京都市は来城者のピーク時に耐えうるために観光バスの駐車スペースは第二駐車場で20台必要という見解でしたが駐車スペースを10台まで縮小する案が現在検討されています。

9月議会において、二条城を所管する文化市民局そして市長総括質疑(市長に直接質疑ができる場)の場において

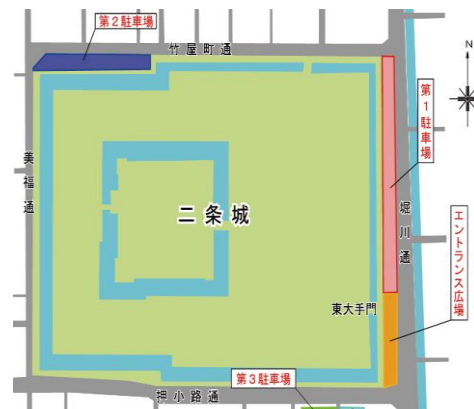
**○規模縮小が検討できるなら第二駐車場そのものを**

**見直しを検討すべきではないか**

**○本件の住民説明会に市長が赴き、自らのお言葉で**

**説明責任を果たすべき**

と厳しく追及いたしました！



### 賛成答弁で初登壇



京都市におけるプレミアム商品券一般販売分に関しては購入98.1%と利用率が高いものの、唯一政策効果が見込まれたであろう子育て世帯分の購入率は55.9%に留まり、該当者の半数近くの方はそもそも購入すらされていない状況でありました。

「全額国庫負担金で行われる事業は賛成してきた過去からの経緯がありますが、プレミアム商品券が果たして地域経済活性化に寄与したかは疑問である」という京都党独自の考えを申し上げました。

## 利便性向上！？四条通歩道拡幅工事

京都市は「歩くまち・京都」を基本軸に市街地へのアクセスは車ではなく公共交通の利用を推奨し、この四条通の一車線化と歩道拡幅を進めました。案の定、5月の大型連休の四条通は大混雑しました。

### 四条通歩道拡幅事業に伴うアンケート調査の実施

四条通における街頭アンケートで1075件、webアンケートにおいては660件を超えるご回答いただきました。アンケート調査にご協力いただいた皆様にはこの場をお借りして御礼申し上げます。このように多くみなさまにご回答いただけたことから本件における市民のみなさまの関心の高さをひしひしと感じます。四条通への日常的なアクセス方法や新たな歩行空間の印象、並びに今回の拡幅工事全体の印象など、複数の項目にわたって伺いました。歩行者や自家車・バスを利用する方など多様なご意見を頂戴し、おぼろげにとらえていた民意をより鮮明にとらえることができました。アンケート結果については、京都党市議会議員団ホームページにて結果を発表いたしましたのでご覧いただけると幸いです。



ゼブラゾーン侵入が常態化している四条通



二等辺三角形型のバス停にし、後続車が追い越し可能な道路形状を提案

### 京都党の考え方

“賑わいのある町、歩いて楽しい街”というスローガンは京都市の目指すまちづくりの方向性として広く市民の皆様を受け止められているものの、そのシンボルプロジェクトである四条通歩道拡幅事業においては「バスが時間通り来ない」など日常生活に支障をきたしているため、不満につながっているのが現状です。「元に戻してほしい」と望む方であっても、「ここまで工事をしてしまったなら仕方がない」、「せめて現状課題への改善策を検討してほしい」と願う声は少なくありません。そもそも、拡幅工事によってバス停留所への補導員配置や路線変更があること自体支障をきたしていると言わざるを得ません。

そこで京都党としては京都市から提案されている是正策以上に、下記の改善策を提言しています！

**○地下道の有効活用(歩く歩道の設置や地上と地下を結ぶルートを目立たせる等)**

**○屋根の拡張(祇園祭の鉾に配慮し、歩道拡幅分については屋根を設置すべき！)**

**○渋滞しない新型バス停の提案(上記の写真参照)**